

附属機関等の運営状況調査（2023年12月1日現在）

No.	組織種別	審議会名	分類	設置根拠 (設置根拠がその他の場合)	関連法令	設置年月日	終了年月日	所掌事務	任期 (年)	委員の定数 (人)	委員定数 (人)	行議決権 (人)	議決権 (人)	公選 (人)	推薦 (人)	出職 (人)	その他	性別			委員選出根拠		公選市長を 選任しない 理由	市議会議員 又は市議員 の選任理由	報酬等の有 無	報酬等の金 額 (1委員1 回あたり)	2022 年度 会議回 数	非公 開 (一部非 公開) とした 会議回 数	非公 開とし た場合、そ の理由	資料送付	委員の出席 率	運営状況	2022 年度 傍聴者 数 (人)	傍聴者の定 数 (人)	傍聴者の定 数「有」の 場合の 人数	傍聴者の定 数「有」の 理由	会議録の作 成方法	会議録の作 成者	会議録の公 表時期 (会 議録概要)	会議録の公 表時期 (会 議録)	会議録の公 表時期 (会 議録)	会議録の公 表時期 (会 議録)	同一事 件の審 議会の 有無	左記が 「有」の 場合 の理由	整理結 合の可 否	整理結 合の具 体的な 内容	整理結 合不可 の理由 (統合不可の場合のみ)	その他			
																		男性	女性	女性 率 (%)	議会 規則 第1 条第 2項	議会 規則 第1 条第 3項																													
1	こども政策課	茅ヶ崎市子ども・子育て支援会議	附属機関	法により任意に設置	-	子ども・子育て支援法(第72条)	2013/7/1		2	3	18	16	1	12	3	0	0	0	0	8	8	50	茅ヶ崎市子ども・子育て会議条例第2条	-	あり(報酬)	会長10,000円 委員8,000円	3	0	-	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	全員がほとんどの会議に出席	附属機関として意見集約している	2	-	-	全文起こし	正規職員が作成	2日以内に公表	4日以内に公表	-	無	-	不可	-	設置目的及び所掌事務が重複又は類似した審議会が存在しないため						
2	保育課	保育所設置者等選定委員会	附属機関	市で任意に設置	-	茅ヶ崎市附属機関設置条例	2016/7/1		2	3	5	3	2	0	0	0	0	0	1	1	2	67	茅ヶ崎市附属機関設置条例	-	あり(報酬)	10,000円	0	0	-	高度に専門的知識又は卓越した能力が必要のため	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	-	不可	-	所掌事項が同様な審議会等がないため					
3	青少年課	放課後児童健全育成事業推進委員会	附属機関	市で任意に設置	-	附属機関設置条例	2018/4/1		2	3	5	3	2	0	0	0	0	0	1	0	3	100	茅ヶ崎市附属機関設置条例	-	あり(報酬)	10,000円	0	0	-	高度に専門的知識又は卓越した能力が必要のため	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	-	不可	-	設置目的及び所掌事務が重複又は類似した審議会が存在しないため					
4	学校教育指導課	茅ヶ崎市いじめ防止対策調査会	附属機関	市で任意に設置	-	附属機関設置条例	2014/6/30		2	2	10	9	5	1	0	0	0	0	3	6	3	33	〔茅ヶ崎市いじめ防止対策調査会規則第3条〕調査会の委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱し、又は任命する。(1)茅ヶ崎市立の小学校及び中学校(以下「学校」という。)の児童及び生徒の保護者(2)学識経験を有する者(3)関係行政機関の職員(4)学校の校長	その他	-	あり(報酬)	13,000円	2(定例会)	0	茅ヶ崎市情報公開条例第5条第1号	全て当日配布	全員がほとんどの会議に出席	附属機関として意見集約している	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	-	不可	-	いじめ防止に係る適切な措置・対策を講じるためには、審議会として独立して位置づけることが必要である。	
5	学校教育指導課	茅ヶ崎市教科用図書採択検討委員会	附属機関	市で任意に設置	-	附属機関設置条例	2007/4/1		調査検討の必要期間	1	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	〔茅ヶ崎市教科用図書採択検討委員会規則第2条〕委員会は、義務教育諸学校の教科用図書の採択に関する法律(昭和38年法律第182号)第13条の第1項の規定に基づき、教科用図書の採択に際し、教育委員会の諮問に応じて調査検討し、その結果を答申するものとする。	その他	-	あり(報酬)	9,000円	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	-	不可	-	教科書採択の公平性及び公正性を確保するためには、審議会として独立して位置づけることが必要である。				
6	学校教育指導課	茅ヶ崎市数字指導委員会	附属機関	市で任意に設置	-	附属機関設置条例	2007/7/1		2	5	14	14	4	0	0	0	0	1	9	8	6	43	〔茅ヶ崎市数字指導委員会規則第2条〕委員会は、学校教育法施行令(昭和28年政令第340号)第18条の2の規定に基づき、障害のある児童生徒等の数字につき教育委員会の諮問に応じて審議し、その結果を答申するものとする。	情報公開条例に規定されているため	法令等で定められているため	あり(報酬)	9,000円	8	8	茅ヶ崎市情報公開条例第5条第1号	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	全員がほとんどの会議に出席	附属機関として意見集約している	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	-	不可	-	障害のある学齢児童・生徒の適切な教育措置を講じるためには、審議会として独立して位置づけることが必要である。			
7	社会教育課	ちがさき丸ごとふるさと発見博物館事業検討委員会	附属機関	市で任意に設置	-	附属機関設置条例	2004/4/1		2	4	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	あり(報酬)	5,000円	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	-	不可	-	統合対象とならざる組織がないため。 同審議会の平成29年8月18日付答申「ちがさき丸ごとふるさと発見博物館事業の推進体制について」により、事業スケールを広げ、多くの市民が得意分野を生かして活躍・活動ができるようになることを目指した「指針」の改定を行った。 回答申及び「指針」の改定により、審議会を発展的休止、市民と行政による協働事業推進体制「ちがさき丸ごとふるさと発見博物館アクトアッププロジェクト」を立ち上げ、平成24年度以降事業を展開。	2011年8月1日(休止)				
8	社会教育課	茅ヶ崎市社会教育委員の会議	附属機関	法により任意に設置	-	社会教育法(第15条)	1950/4/1		2	3	10	10	2	7	0	0	0	1	3	7	70	社会教育委員条例第2条	委員資格に 関し法令等 で特別の条 件が付けさ れているため	-	あり(報酬)	10,000円	2	0	-	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	全員がほとんどの会議に出席	附属機関として意見集約している	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	-	不可	-	社会教育法第17条に社会教育委員の職務が規定されており、他の審議会でも重なる職務がないため。		
9	社会教育課	茅ヶ崎市文化財保護審議会	附属機関	法により任意に設置	-	文化財保護法(第190条)	1960/4/1		2	11	11	11	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	文化財保護審議会規則第3条	高度に専門的知識又は卓越した能力が必要のため	-	あり(報酬)	10,000円	5	0	-	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	一部委員が半数程度の会議に出席	附属機関として意見集約している	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	-	不可	-	統合対象とならざる組織がないため		
10	香川公民館	茅ヶ崎市立香川公民館運営審議会	附属機関	法により任意に設置	-	社会教育法第29条・茅ヶ崎市立公民館条例(第16条)	1989/4/1		2	2	7	7	0	7	0	0	0	0	2	5	71	社会教育法第30条・茅ヶ崎市立公民館条例第17条	委員資格に 関し法令等 で特別の条 件が付けさ れているため	-	あり(報酬)	10,000円	2	0	-	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	全員がほとんどの会議に出席	附属機関として意見集約している	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	-	不可	-	地域の学習拠点である公民館の運営に係る審議会を行うため。 (個別公民館に設置が必要である)			
11	小和田公民館	茅ヶ崎市立小和田公民館運営審議会	附属機関	法により任意に設置	-	社会教育法第29条・茅ヶ崎市立公民館条例(第16条)	1980/4/1		2	2	7	7	0	7	0	0	0	0	1	6	86	社会教育法第30条・茅ヶ崎市立公民館条例第17条	委員資格に 関し法令等 で特別の条 件が付けさ れているため	-	あり(報酬)	10,000円	2	0	-	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	全員がほとんどの会議に出席	附属機関として意見集約している	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	-	不可	-	地域の学習拠点である小和田公民館の運営に係る審議会のため			
12	松林公民館	茅ヶ崎市立松林公民館運営審議会	附属機関	法により任意に設置	-	社会教育法第29条・茅ヶ崎市立公民館条例(第16条)	1983/4/1		2	2	7	7	0	7	0	0	0	0	5	2	29	社会教育法第30条・茅ヶ崎市立公民館条例第17条	委員資格に 関し法令等 で特別の条 件が付けさ れているため	-	あり(報酬)	10,000円	2	0	-	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	全員がほとんどの会議に出席	附属機関として意見集約している	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	-	不可	-	地域の学習拠点である公民館の運営に係る審議会のため			
13	鶴岡公民館	茅ヶ崎市立鶴岡公民館運営審議会	附属機関	法により任意に設置	-	社会教育法第29条・茅ヶ崎市立公民館条例(第16条)	1980/4/1		2	2	7	7	0	7	0	0	0	0	6	1	14	社会教育法第30条・茅ヶ崎市立公民館条例第17条	委員資格に 関し法令等 で特別の条 件が付けさ れているため	-	あり(報酬)	10,000円	2	0	-	約半分の資料を会議開催の1週間前に送付し、約半分の資料を当日配布	全員がほとんどの会議に出席	附属機関として意見集約している	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	-	不可	-	地域の学習拠点である公民館の運営に係る審議会のため			
14	南浦公民館	茅ヶ崎市立南浦公民館運営審議会	附属機関	法により任意に設置	-	社会教育法第29条・茅ヶ崎市立公民館条例(第16条)	1985/4/1		2	2	7	7	0	7	0	0	0	0	4	3	43	社会教育法第30条・茅ヶ崎市立公民館条例第17条	委員資格に 関し法令等 で特別の条 件が付けさ れているため	-	あり(報酬)	10,000円	2	0	-	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	全員がほとんどの会議に出席	附属機関として意見集約している	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	-	不可	-	地域の学習拠点である公民館の運営に係る審議会のため			
15	青少年課	茅ヶ崎市青少年問題協議会	附属機関	法により任意に設置	-	地方青少年問題協議会法(第1条)	1959/4/1		2	9	25	21	0	8	0	0	2	4	7	13	8	38	青少年問題協議会規則第3条	高度に専門的知識又は卓越した能力が必要のため	-	あり(報酬)	10,000円	1	0	-	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	全員がほとんどの会議に出席	附属機関として意見集約している	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	-	不可	-	青少年対策について検討するに当たり、意見聴取できる場として活用されており、他に代替する場がないため			
16	図書館	茅ヶ崎市立図書館協議会	附属機関	法により任意に設置	-	図書館法(第14条)	1955/8/26		2	3	5	5	1	3	1	0	0	0	1	4	80	茅ヶ崎市図書館条例第16条	-	-	あり(報酬)	10,000円	3	0	-	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	全員がほとんどの会議に出席	附属機関として意見集約している	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無	-	不可	-	当該審議会と設置目的が類似し、又は所掌事項が重複する審議会が存在しないため。			

34	障がい福祉課	宇ヶ崎市障害者保健福祉計画推進委員会	附属機関	法により任意に設置	-	障害者基本法(第36条第4項)	2004/4/1		委員会は、宇ヶ崎市障がい保健福祉計画の策定及び変更並びに当該計画に基づく事業の推進に関する事項につき市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申し、又は意見を建議するものとする。	3	6	20	20	1	10	2	0	0	0	0	7	10	10	50			あり(報 酬)	8,000円	2	0	-	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	全員がほとんどの会議に出席	附属機関として意見集約している	0	-	-	-	-	全文起こし	正規職員が作成	2日以内に公表	4日以内に公表	-	無	-	不可	-	・障害者基本法第11条第3項及び障害者総合支援法第8条に基づき、宇ヶ崎市障害者計画及び市町村障害福祉計画を策定又は変更する場合 ・児童福祉法第33条の20に基づき、宇ヶ崎市障害福祉計画を策定又は変更する場合に意見を聞かなければならぬため、整理統合は難しい。	委員に障がい者(現在は精神、知的、聴覚)がいるため、会議を運営する上で配慮が必要である。	
35	病院経営企画課	宇ヶ崎市病院事業経営審議会	附属機関	市で任意に設置	-	宇ヶ崎市立病院事業の経営に関する条例	1981/9/30		宇ヶ崎市立病院の経営に関する事項につき病院事業管理者の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申し、又は意見を建議する。	2	6	10	10	5	3	2	0	0	0	0	0	7	3	30			あり(報 酬)	10,000円	2	0	-													3か月以内に公表	-	無	-	不可	-	市立病院の経営についての審議会であり、本審議会と類似している審議会が存在しないため。	この附属機関は、病院の経営に関する事項の審議をその設置目的とするため、2022年7月1日にその名称を改正した。 公郡市民については、2022年2月18日より運用に移行することに伴い、名称を改正している。
36	医事課	治験審査委員会	審する機関	法により任意に設置	-	医薬品の臨床試験の実施の基準に関する省令(第27条)	1996/7/1		治験及び市販後調査に関する事項等について、病院長の諮問に基づき審議し、その結果を答申すること。	2	2	5	8	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0			なし	-	0	0	-																	法により設置しているため。		
37	医事課	宇ヶ崎市立病院地域医療支援委員会	附属機関	法により任意に設置	-	医療法(第16条第2項、医療法施行規則(第9条の19)、宇ヶ崎市附属機関設置条例	2016/7/1		地域における医療の確保のために行う必要な支援に関する事項について、市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申し、又は意見を建議すること。	2	3	15	10	0	10	0	0	0	0	0	0	0	9	1	10			あり(報 酬)	10,000円	4	0	-	一定の資料を会議開催の2週間前に送付	一部委員が半数程度の会議に出席	附属機関として意見集約している	0	-	-	-	-	全文起こし	正規職員が作成	2日以内に公表	4日以内に公表	-	無	-	不可	-	医療法および医療法施行規則において、地域医療支援病院に設置が必要とされている審議会であるため。	
38	保健予防課	宇ヶ崎市感染症診査協議会	附属機関	法により必要	-	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(第4条)感染症診査協議会条例(第1条～第8条)	2017/4/1		保健所長の諮問に応じて、感染症予防法第十八条第一項の規定による通知、第二十条第一項(第二十六条において準用する場合を含む。)の規定による勧告及び第二十条第四項(第二十六条において準用する場合を含む。)の規定による入院の期間の延長並びに第三十七条の二第一項の規定による申請に基づく費用の負担に関し必要な事項を審議する。感染症予防法第十八条第六項及び第十九条第七項(第二十六条において準用する場合を含む。)の規定による報告に関し、意見を述べること。	2	4	6	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	20			あり(報 酬)	27,000円 (医師 20,000円 (医師以外)	52	52	-	宇ヶ崎市情報公開条例第5条第1号、第2号及び第3号 宇ヶ崎市附属機関及び懇談会等の設置及び公開に関する要綱第5条	全員がほとんどの会議に出席	附属機関として意見集約している	-	-	-	-	-	概要のみ	正規職員が作成	1か月以内に公表	公表していない	-	無	-	不可	-	法に基づき設置している審議会であり、整理統合はできない。	
39	保健予防課	宇ヶ崎市自殺対策計画推進委員会	附属機関	市で任意に設置	-	附属機関設置条例	2018/4/1		自殺対策基本法第13条第2項に規定する自殺対策についての計画策定及び変更並びに当該計画に基づく施策の推進に関する事項につき市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申し、又は意見を建議すること。	2	2	11	11	1	8	2	0	0	0	0	0	9	2	18			あり(報 酬)	10,000円	0	0	-																		当該審議会と設置目的等が類似し、又は所管事項が重複する審議会が他にないため。		
40	健康増進課	宇ヶ崎市食育健康づくり推進委員会	附属機関	市で任意に設置	-	附属機関設置条例	2011/4/1		健康増進法に基づく住民の健康の増進の推進に関する施策、食育基本法に基づく食育の推進に関する施策及び宇ヶ崎市食育及び口腔健康づくりの推進に関する条例に基づく歯及び口腔の健康づくりの推進に関する施策についての計画の策定及び変更並びに当該計画に基づく事業の推進に関する事項につき市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申し、又は意見を建議すること。	2	-	16	16	2	12	2	0	0	0	0	0	7	9	56			あり(報 酬)	10,000円	1	0	-	一定の資料を会議開催の2週間前に送付	全員がほとんどの会議に出席	附属機関として意見集約している	0	-	-	-	-	摘録	正規職員が作成	2日以内に公表	4日以内に公表	-	無	-	不可	-	宇ヶ崎市食育推進委員会と令和元年度に統合済み		
41	健康増進課	宇ヶ崎市予防接種健康被害調査委員会	附属機関	法により任意に設置	-	予防接種法(第15条)	2004/4/1		予防接種法に基づく予防接種その他市長が行った同法第2条第1項に規定する予防接種に起因するとと思われる健康被害につき市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申すること。	-	-	4	4	4	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0			あり(報 酬)	10,000円	1	1	-	宇ヶ崎市情報公開条例第5条第1号、第2号及び第3号 宇ヶ崎市附属機関及び懇談会等の設置及び公開に関する要綱第5条	全員がほとんどの会議に出席	附属機関として意見集約している	0	-	-	-	-	摘録	正規職員が作成	2日以内に公表	4日以内に公表	-	無	-	不可	-	調査会の特殊性から整理統合の可能な審議会の該当がないため。		
42	環境政策課	宇ヶ崎市環境審議会	附属機関	法により任意に設置	-	環境基本法(第4条)	1996/11/18		宇ヶ崎市環境基本計画の策定及び変更、環境に関する事項の策定又は方針の立案、環境施策の報告その他の環境の保全及び創造の推進するために必要と認める事項につき市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申するとともに、環境の保全及び創造に関し必要があると認めるときは、市長に意見を述べること。	2	12	20	19	6	5	5	0	0	0	0	3	13	6	32			あり(報 酬)	10,000円	2	0	-	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	一部委員が半数程度の会議に出席	附属機関として意見集約している	0	-	-	-	-	摘録	正規職員が作成	2日以内に公表	4日以内に公表	-	無	-	不可	-	環境基本計画と地球温暖化対策実効性評価の策定は重複する部分があるため、環境政策課環境審議会を環境審議会に統合した。		
43	資源循環課	宇ヶ崎市廃棄物減量等推進審議会	附属機関	法により任意に設置	-	廃棄物の処理及び清掃に関する法律(第5条の七)	1993/6/1		一般廃棄物の減量化、資源化及び適正処理に関する事項その他市長が必要と認める事項につき市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申し、又は意見を建議すること。	2	6	15	12	2	4	3	0	0	0	0	3	11	1	8			あり(報 酬)	10,000円	3	0	-	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	全員がほとんどの会議に出席	附属機関として意見集約している	0	-	-	-	-	全文起こし	正規職員が作成	2日以内に公表	4日以内に公表	-	無	-	不可	-	設置目的及び所管事務が他の審議会と重複していないため		
44	資源循環課	宇ヶ崎市粗大ごみ処理施設整備推進事業審議会	附属機関	市で任意に設置	-	附属機関設置条例	2021/10/1	2023/10/1	粗大ごみ処理施設の整備及び運営を行う事業者の選定に関する事項につき市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申すること。	2	-	5	5	5	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0			あり(報 酬)	10,000円	3	3	-	宇ヶ崎市情報公開条例第5条第3号より再公開	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	全員がほとんどの会議に出席	附属機関として意見集約している	-	-	-	-	-	摘録	委託業者が作成	2日以内に公表					不可	-	設置目的及び所管事務が重複する他の審議会の該当がないため	
45	防災対策課	宇ヶ崎市防災会議	附属機関	法により必要	-	災害対策基本法(第16条)	1963/4/1		(1) 宇ヶ崎市地域防災計画を作成し、及びその実施を推進すること。 (2) 市長の諮問に応じて市の地域に係る防災に関する重要事項を審議すること。 (3) 前号に規定する重要事項に関し、市長に意見を述べること。 (4) 前3号に掲げるもののほか、法律又はこれに基づく政令によりその権限に属する事務	2	7	45	45	3	23	0	0	0	0	0	19	0	40	5	11			あり(報 酬)	10,000円	1	0	-	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	一部委員が半数程度の会議に出席	附属機関として意見集約している	0	-	-	-	-	全文起こし	正規職員が作成	その他	3か月以内に公表	-	無	-	不可	-	法により必要であり、同一案件の他の審議会が無い。	
46	防災対策課	宇ヶ崎市国民保護協議会	附属機関	法により必要	-	武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律(第39条)	2006/3/24		(1) 市町村長の諮問に応じて当該市町村の区域に係る国民の保護のための措置に関する重要事項を審議すること。 (2) 前号の重要事項に関し、市町村長に意見を述べること。	2	4	40	32	0	18	0	0	0	0	13	1	31	1	3			あり(報 酬)	10,000円	0	0	-																	法により必要であり、同一案件の他の審議会が無い。			
47	市民相談課	宇ヶ崎市いじめ問題再調査委員会	附属機関	市で任意に設置	-	附属機関設置条例	2014/7/1		市長の諮問に応じて、いじめ防止対策推進法(平成25年法律第71号)第30条第2項の調査を行い、その結果を答申するものとする。	-	-	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			あり(報 酬)	13,000円	0	0	-																		所管事務、所管事務の分類が同等内容の審議会の該当がないため。		
48	市民相談課	宇ヶ崎市建築紛争調停委員会	附属機関	市で任意に設置	-	附属機関設置条例	1994/4/1		宇ヶ崎市中高層建築物の建築に係る紛争の調整に関する条例第5条の意見述べるとともに、中高層建築物の建築に係る紛争の調整に関する事項につき市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申すること。	2	15	5	4	3	0	0	0	0	0	0	1	4	0	0			あり(報 酬)	会長13,000円 委員12,000円	0	0	-																			所管事務、所管事務の分類が同等内容の審議会の該当がないため。	
49	消防総務課	宇ヶ崎市消防防災基金審査委員会	附属機関	市で任意に設置	-	附属機関設置条例	1999/1/1		宇ヶ崎市消防防災基金条例に基づく償還金及び見舞金の支出に関する重要事項につき市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申すること。	2	6	4	4	2	2	0	0	0	0	0	0	3	1	25			あり(報 酬)	10,000円	0	0	-																		審議の内容が個人のプライバシーに深く関わるため		
50	都市計画課	宇ヶ崎市開発審査委員会	附属機関	法により必要	-	都市計画法(第78条)	2003/4/1		(1) 開発行為等に関する審査請求に対する裁決 (2) その他都市計画法によりその権限に属させられた事項	2	11	5	5	4	1	0	0	0	0	0	0	4	1	20			あり(報 酬)	会長14,000円 委員13,000円	1	1	-	宇ヶ崎市情報公開条例第5条第1号	一定の資料を会議開催の1週間前に送付	全員がほとんどの会議に出席	附属機関として意見集約している	0	-	-	-	-	全文起こし	正規職員が作成	2日以内に公表	4日以内に公表	-	無	-	不可	-	法律により設置が義務付けられているため	

